Dakota Japan
ダコタ・ジャパン株式会社

製品案内　超音波音速計　簡易取扱説明書

1 概要

2 事前の準備

VX（上部コネクタ）と探触子（トランスデューサー）をケーブルで接続する。

「ON/OFF」キーを押し電源を入れる。

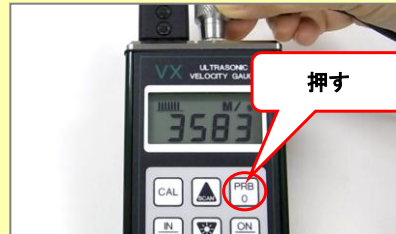
※何も操作しないでいると、約5分で自動的に電源が切れます。

3 測定準備（零点調整・音速の校正）　※より正しい測定値を測る為に調整を行ってください

3 零点調整

接触媒質（カプラント）を本体上部の零点調整用試験片に少量塗布する。

※超音波が空気中を非常に伝わりにくいという性質がある為、必ず塗布してください。

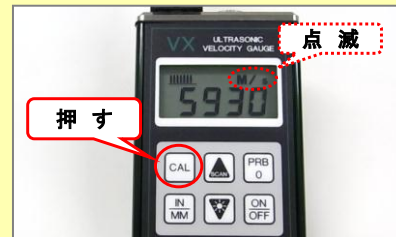
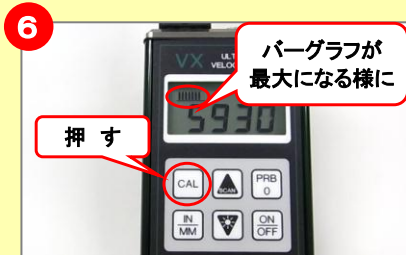
4

接触媒質（カプラント）を塗布した零点調整用試験片にトランスデューサーを接触させる。
バーグラフが最大になっていることを確認し、「PRB0」キーを押す。この状態が零点（基準）になります。
※零点調整によりゼロが表示されるわけではありません。表示される数値に意味はありません。

音速の校正（ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ）　　１点校正

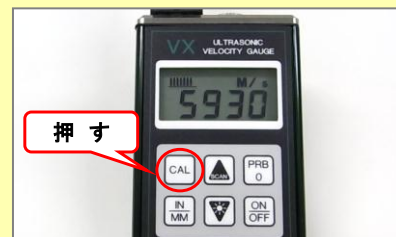
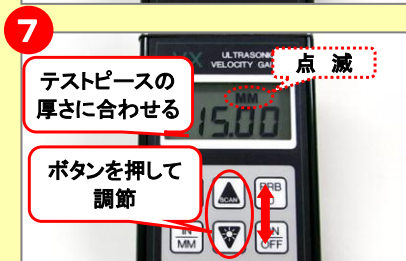
5

テストピース（例）測定厚さ：15mmの場合

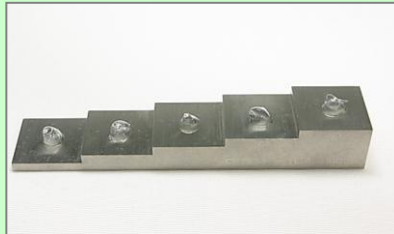
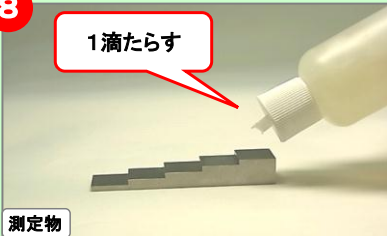
測定物と同じ材質で厚さが既知のテストピースを準備する。
テストピースに接触媒質（カプラント）を少量塗布し、トランスデューサーを接触させる。

6

バーグラフが最大になっていることを確認し、「CAL」キーを押す。

音速が表示される。
「CAL」キーを押す。

7

「▲▼」キーで
（既知の）テストピースの厚さに合わせる。
「CAL」キーを押して厚さを確定する。
音速が表示される。

4 測定

8

測定物に接触媒質(カプラント)を少量塗布する。

9

(零点調整と同様に)バーグラフが最大になる様にトランスデューサーを接触させ、測定を行う。

5 その他の機能

バックライト

バックライトキーを押す度「AUTO/ON/OFF」が切り替わり、LCDディスプレイを明るくできる。作業環境によってお選び下さい。

表示単位

「IN/MM」キーを押す度「IN(インチ)」と「MM(ミリ)」の単位が切り替わる。

スキャンモード

連続測定を行って最小の厚さのみを表示したい場合は「SCAN」キーを押す。
1秒間に16回更新され、トランスデューサーを離すと最小値が表示される。

6 音速一覧表

各材質の音速一覧表

材　　質	音　速
アルミニウム	6,350
鋼	5,920
ステンレス	5,664
鋳鉄	4,572
プレキシガラス	2,692
ポリ塩化ビニル	2,388
ポリスチレン	2,337
ポリウレタン	1,778